

議会だより ふだい



岩手県普代村議会

No. 166

令和6年2月1日発行

村民の皆さんと議会を結ぶ情報誌。一緒に考えよう、この村のカタチ。

己を拓け!!



令和6年普代村二十歳のつどい 1月5日

主な内容

定例会で決まった議案等 …… 2頁～3頁
定例会での議案質疑 …… 4頁～5頁
一般質問(4議員が村政を問う) …… 6頁～9頁

第8回臨時議会 …… 10頁
主な議会の動き …… 11頁
未来予想図 …… 12頁

12月
定例会

道路施設補修・補強工事など
1億1,778万1千円を増額!

村議会第9回定例会（12月定例会）を12月13日開会しました。
内容は、令和5年度の一般会計と4特別会計の補正予算など8議案を審議し、全員賛成で原案可決しました。
一般質問には4議員が登壇し、普代村の活性化を図る施策など村の考えを問いました。

一般会計
補正予算

補正予算で1億
1,592万3千円増

▽令和5年度一般会計補正
予算（第6号）

歳入歳出に1億1,592万3千円を増額し、総額で44億9,208万2千円としました。

歳出の主なものは、三陸鉄道運行支援交付金475万8千円、物価高騰対策地域商品券給付事業（第2弾）2,433万円、普代村定住促進団地整備事業244

法面が崩落した村道弁天港線



万2千円、生活困窮者原油価格・物価高騰等特別対策事業306万2千円、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業（低所得枠・追加分）2,980万円、緑の村環境整備事業262万円、道路施設補修・補強工事3,000万円、（仮称）村道普代駅前8号線道路改良舗装工事1,000万円、村道沢山線道路改良工事測量設計業務委託料400万円、村営住宅建設工事500万円などを増額しました。
三陸鉄道運行支援交付金は、新型コロナウイルス感染症の影響の継続及び原油価格・物価高騰の影響により経営が厳しい三陸鉄道への支援です。普代村定住促進団地整備事業は、上区内（分譲予定地）の測量設計業務を委託します。生活困窮者原油価格・物価高騰等特別対策事業は、生活困窮者世帯へ灯油、電気、ガス等の購入費の一部（1世帯1万円）を助成します。電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業（低所得枠・追加分）は、物価高騰が続く中、低所得世帯へ生活支援（7万円給付）を行います。緑の村環境整備事業は、緑の村広場施設の老朽化に伴うバンガロー及び遊具の撤去等を行います。（仮称）村道普代駅前8号

可決
（全員賛成）

議案番号等	議案等	審議結果
議案第1号	令和5年度 普代村一般会計補正予算（第6号） 補正額1億1592万3千円を増額し、歳入歳出予算の総額を44億9208万2千円とするもの。 歳出では総務費で、物価高騰対策地域商品券給付事業（第2弾：全村民1人当たり1万円の商品券）に係る経費2433万円や生活困窮者原油価格・物価高騰等特別対策事業（旧灯油事業：高齢世帯1世帯当たり1万円）に係る経費306万2千円、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業（低所得枠・追加分：1世帯当たり7万円）に係る経費2980万円を増額。 土木費では、道路施設補修・補強工事3000万円を増額。	可決 （全員賛成）
議案第2号	令和5年度 普代村国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 補正額8万1千円を減額し、歳入歳出予算の総額を4億3406万9千円とするもの。 納税貯蓄組合奨励金8万1千円減額。	
議案第3号	令和5年度 普代村簡易水道特別会計補正予算（第4号） 補正額171万9千円を増額し、歳入歳出予算の総額を1億1932万5千円とするもの。 修繕費の増が主なもの。	
議案第4号	令和5年度 普代村漁業集落排水事業特別会計補正予算（第4号） 補正額の増減はなく、歳入歳出予算の総額を3966万8千円とするもの。 繰入金と繰越金の財源補正。	
議案第5号	令和5年度 普代村後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号） 補正額22万円を増額し、歳入歳出予算の総額を3242万円とするもの。 保険料還付金（繰越分）の確定による増。	
議案第6号	普代村過疎地域持続的発展特別事業基金条例の制定 厳しい財政状況の中、普代村過疎地域持続的発展計画に基づく地域の持続的発展に資する事業の財源とするための基金の設置に係る事項を定めるための条例制定。公布の日から施行。	
議案第7号	普代村簡易水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の制定 簡易水道事業特別会計及び漁業集落排水事業特別会計の公営企業法適用への移行に伴う条例制定。令和6年4月1日施行。	
議案第8号	普代村村税条例の一部を改正する条例 全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の一部施行に伴う改正。 産前産後期間の国民健康保険税が軽減されるもの。令和6年1月1日施行。	

線道路改良舗装工事は、（仮称）羅賀地区住宅建設事業に伴い、住宅と既設村道をつなぐ道路を新たに整備します。村道沢山線道路改良工事測量設計業務委託料は、施工方法の変更に伴い、新たに測量設計を行います。村営住宅建設工事は、（仮称）羅賀地区住宅建設に係る外構工事を行うものです。

物価高騰対策地域商品券給付事業（第2弾）

物価高騰のあおりを受ける全村民に対し、1人当たり1万円分の地域商品券を交付するもので、物価高騰対策並びに地域経済循環を図ることを目的とした事業の第2弾です。

道路施設補修・補強工事

老朽化の影響から既設のモルタル吹付法面が崩落し、通行止めとなっている村道弁天港線の復旧工事及び、大雨による出水の影響から既設の石積み擁壁が崩落し、路肩が一部陥没している村道茂市北ノ股線の復旧工事を行うものです。

定例会で決まった議案

議案の質疑

議案第1号

電力・ガス・食料品等価格高騰 重点支援事業は



中上一登 議員

問 支援枠対象外世帯の被扶養者のみの世帯30件とあるが、この被扶養者のみの世帯とはどういう世帯なのか伺う。

答 道下住民福祉課長

支援枠対象外世帯の被扶養者のみ世帯とは、他世帯の住民税課税者から扶養されている方みの世帯。

前回3万円の給付と同様に生活支援を行うもの。

議案第1号

緑の村環境整備事業は



森田幸一 議員

問 緑の村の施設老朽化に伴い整備するということだが、今後の利用計画等があるのか伺う。

答 上戸鎖農林商工課長補佐

既存施設の解体等を進めながら、各担当課、地域等と今後一緒に検討していく。



解体されるバンガロー

議案第1号

村道沢山線道路改良工事の設計委託料は



齊藤正明 議員

問 村道沢山線道路改良工事の設計委託料の内容を伺う。

答 大村建設水産課長

今後施行する区域の法面が高くなり通常のブロックでは施工が出来なくなるので、詳細設計の変更の必要が出てきた。測量設計の実施費用に対する業務委託を皆増とした。

今回の委託設計は、終点までの避難路的な部分も十分検討しながら事業の進捗を早く進めていきたい。



村道沢山線

議案第7号

水道料金改定も有り得るのか



大上智 議員

問 地方公営企業法により、簡易水道事業が公営企業会計に移行するのに伴い、損益計算書等から割り出した水道料金改定も有り得るのか。

答 大村建設水産課長

収支決算書等が、今後の種々の検討資料になるもので、料金改訂については、その資料を基に検討していく。

議案の質疑

議案第1号

羅賀地区・上区地区の住宅用地の違いは



森田幸一 議員

問 羅賀地区が村営住宅地、上区地区が分譲地になった理由を伺う。

答 証屋村長

羅賀地区は村営住宅も建てるが、駅・三陸沿岸道路に近いので、基本的には民間業者に住宅の建設運営をお願いしたい。

上区地区も十分優良宅地であるため分譲地として、移住者を増やし、移住定住の事業を促進していく。

そういう区分けで取り組む。



上区地区の分譲予定地

議案第1号

商品券の利用状況は



大上浩史 議員

問 物価高騰対策地域商品券がどのように使われているのか伺う。

答 佐々木政策推進室長

令和5年度第1弾（令和5年7月11日～令和6年1月11日使用期限）の現在までの実績で、食料品関係で67%、燃料費関係で28.9%が主な使われ方である。

議案第1号

配食サービス事業の積算基礎は



大上智 議員

問 新規配食サービス事業48万円の積算基礎を伺う。

答 道下住民福祉課長

いわて生協と協定を結び、要支援・要介護の在宅高齢者に対して、来年3月まで週5回、計80回の夕食のお弁当の配食サービスを今月よりスタートしている。1食600円を基準とし、300円の助成を上限として、利用者20名と想定し積算したものである。

議案第1号

三陸鉄道の今後は



金子泰男 議員

問 JRの赤字路線の存廃が報道されているが、三陸鉄道の将来の見通しを伺う。

答 証屋村長

全体的な考えとして、震災復興から一定期間は支援を継続しようということで取り組んでいる。厳しい状況下で改善策を考えていくが、存廃までは考えていない。



三陸鉄道 堀内大橋から

村政を問う

12月定例会の一般質問には、4人が登壇し、村の課題など村当局の考えを問いました。
 一般質問とは、議員が、執行機関である村長などに対し、事務の状況や将来の方針などについて問うものです。村議会では、「一問一答方式」で行っており、傍聴者が理解しやすいように簡潔明瞭なやりとりを目指しています。

ページ	議員名	質問内容	ページ	議員名	質問内容
6	さ が みちゆき 嵯峨典行 議員	1. ふれあい交流センター内図書室の早期移動を	8	なかがみかずと 中上一登 議員	1. どのような地域経済活性化策を考えているか 2. 国の政策の隙間を埋める対策を
7	おおかみ さとし 大上 智 議員	1. 村づくり協議会設立を 2. 村の活性化は海業(うみぎょう)振興で 3. 教育内容のワークショップ開催は 4. 自然育児実践への見解は	9	さいとうまさあき 齊藤正明 議員	1. 普代ダム堆砂土の現状と有効活用は 2. 普代ダムの加工用水対策を 3. 新規事業の計画前に議会の関与を

「一般質問」村政を問う

ふれあい交流センター内 図書室の早期移動を

再来年度ころまでには目途をだしたい
 嵯峨典行



嵯峨典行



現在図書室が入っているふれあい交流センター

質問 図書室として利用している旧役場庁舎を村民の安全・安心のため早い時期に移転すべきではないかと思うが、村長の考えを伺う。

答弁 当面は耐震診断を行わない中でも、必要な補修については取り組んできた。

現在地での耐震改修、あるいは再建とか、更には耐震済み施設への移転とかを決定し、3年後の義務教育学校完成後の早い時期に取り組めるよう、再来年度ころまでに目途をだすよう、教育委員会に要請したい。

「一般質問」村政を問う

「賑やかな過疎」 形成協議会設立を

より果敢なチャレンジ提言組織に
 榎屋村長

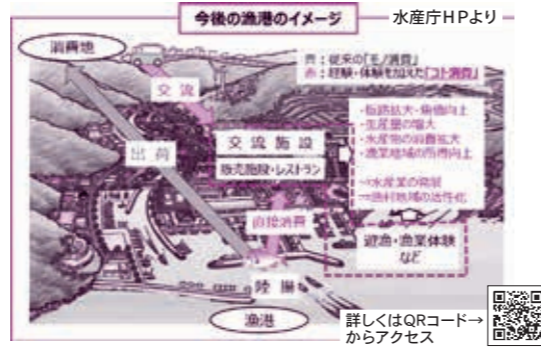


大上 智

村づくり協議会 設立を

質問 今の村の、現状「賑やかな過疎」形成を念頭において、行政主導ではなく、各団体を巻き込んで、横の結びつきを強めて、「村づくり」について自由討議できる場所(仮称)令和の普代村づくり協議会「組織を設立すべきだ」と思うが見解は。

答弁 榎屋村長 現在、村づくり委員会の役割は、「まち・ひと・しごと創生推進協議会」に担っていたらいいが、より積極果敢なチャレンジを提言頂ける組織となるよう、内部検討等しながら可能な改善・改革を進めて、より一層の、村づくりの気運づくりに取り組みたい。



今後の漁港のイメージ 水産庁HPより

教育内容のワーク ショップ開催は

質問 義務教育学校開校にあたり、教育内容についての村教育関係者とPTA等によるワークショップは開催されているものか。

答弁 三船教育長 開校を視野に入れた教育委員会・小中教職員で構成する「普代村小中一貫教育研究会」で、年間10回以上ワークショップ形式で専門的な研究・実践を積み上げてきているが、PTA等を含めたものは開催していない。しかしながら、校長の作成する学校運営の基本方針や教育活動に意見を述べ、承認する権限を持つPTA等19名の委員で構

自然育児実践への 見解は

質問 「つちのこ保育園」で実践されている自然育児、森の中での体験からの、「生きる力」の土台づくり創出幼児教育に対する見解は。

答弁 榎屋村長 自然の中での主体的な遊びの展開の中で、こどもの多様性、興味・関心が尊重され、点数で評価できない、心と体のバランスがとれ、個々の能力を豊かに伸ばす保育活動と理解している。

村の活性化は海業 (うみぎょう)振興で

質問 今の漁具合から、漁業だけでは将来

が怪しい雰囲気である。大槌町のように漁港海業振興協議会を設立し、漁業を含んだ総合的産業による漁村の活性化の実現を目指し、漁業+半X業による海業を模索し、地域の所得向上と雇用機会の創出による、村の活性化を図るべきでは。

答弁 榎屋村長 今後重要な取り組みになってくるものと考え。海業の振興により、海のまちの持続可能な水産業づくりは極めて有益であり、これまで莫大な事業に取り組んできた私どもの責

任でもある。現在も番屋めし等実施しているが、さらに「普代に来てよかった。」と思われ、浜にお金が落ちる工夫ある海業を、新魚市場が出来ていく中で推進できればと思っている。

成され、「地域とともにある学校」を目指す「学校運営協議会」が主体となり、より多くの意見をいただく機会として、ワークショップを開催することは可能である。

他にはこんな質問もしました
 ・「はまゆり子ども園」と「つちのこ保育園」との自然保育共同研究を。

定例会概要

決まった議案等

議案質疑

一般質問

議会の動き等

定例会概要

決まった議案等

議案質疑

一般質問

議会の動き等



中上一登

厳しい経済状況化の 村民救済策を問う

より積極的に推進したい

証屋村長

質問

村民は物価高と経済悪化、漁業の不漁などかなり疲弊していると思うが、村長はどうとらえているか。

また、国の政策は一部の国民に給付金を配るもので、多くの困窮する国民のものではない。

今後どのような地域経済活性化策を考えているか伺う。

答弁

証屋村長

総所得ではここ十数年で下から2番目、平成30年と比較すると、総体で6億6,100万円23%減、特にも漁業や商業の営業所得が、2億9,200万円51%減、給与所得も2億8,700万円14%減、加えて、エネルギー価格の上昇、物価高騰など、村民の生活は極めて厳しい状況と認識している。

これに対する活性化策は、気候や世界情勢などが影響している中で、村だけの施策では特効薬的な改善は難しい。まずは出来ること

を着実に積み重ねたい。

当面は、海産物などの消費・販路拡大。道の駅や三セクでの販売強化。ふるさと納税返礼品の増加、観光交流関係人口の拡大によりまちなか賑わいづくり（商店街への集客拡大）の支援。建設・建築事業などへは、前倒しのな取り組みや、生活応援事業など積極的に推進したい。

質問

財政調整基金を活用し、国の政策の隙間を埋める給付金対策や、住民税減税などの対策を打つべきと思うが見解を伺う。

答弁

証屋村長

国の隙間を埋める対策として、低所得者支援・旧福祉灯油事業分上乗せ・商品券2回分給付など合計で1,674万円を県



令和6年普代村漁業協同組合魚市場初売り式鏡開き



齊藤正明

普代ダム堆砂土の 現状と有効活用は

濁度の状況を含め、しっかりと注視していく

証屋村長

質問

普代ダムの堆砂土が、この数年間でかなり進んでいると考えられるが、現在のダム堆砂土の現状等と今後の堆砂土の有効活用する考えは。

答弁

証屋村長

堆砂測量を3年ごとに実施している県のデータでは、堆砂測量は100年間の計画堆砂量20万m³に対し、3年度の調査では9万2,425m³の堆砂量になっている。県では現段階での、緊急的な撤去の必要はなく、令和元年の台風災害後の堆砂量が、従前より多くなっている状況である。今後も、濁度の状況のことも含めて、その状況をしっかりと注視していく。なお、堆砂土の有効活用については、県有利水ダムでの浚渫の事例はなく、掘ったことは無いということであり、土砂の質によっても違うが、通常的には、骨材・埋立地の盛土材、土壌改良材などに活用できるといわれている。

また、掘り起こす試験と活用の実施の事は、県と相談して、スムーズにいくように取り組んでまいりたい。

普代ダムの 加工用水対策を

質問

ダム水を加工用水の利用のために、加工生産が出来る環境を整え、早期の対策が必要ではないか。

答弁

証屋村長

農業用に支障がない範囲での農地にある給水栓から多目的利用は、黒

崎の漁家の方々も雑用水として使用している例がある。和野山では、各定置網洗い用として、使用料を払って利用している。同様の利用方法であれば使用可能である。

農地の給水栓から先へのパイプなどの付設についても必要に応じて利用者側で負担をして、その制限の範囲での利用に限り、流路が届かない場合なども利用者側で対応して取り組んでもらいたい。

新規事業の計画前に 議会の関与を

質問

重要課題については、議会と執行機関が情報を共有し議論を深めることは非常に重要であり、有益につながると考える。基本設計に着手時点で議会と協議を検討するべきではないか。

答弁

証屋村長

これまでも重要課題については、できる限り議会全員協議会での協議や報告等を行っている。また、申し合わせとなっている人事案件については、議会運営委員会での事前説明を心掛けています。議会との相互の情報共有は、村側にとっても正に、重要でも有益でもある。説明や協議の場が、全員協議会がいいものか、各常任委員会がいいものか、説明が必要な案件や内容などについては、ご指導いただきながら、取り組んでいきたい。



普代ダム

主な議会の動き

(11月臨時会・12月定例会 諸報告より抜粋)

月 日	場 所	事 項	出 席 者
9月 15～21日	役 場	村議会第7回定例会	各議員
23日	太田名部漁港	令和5年度漁港検診	正路議長、古沼副議長、金子、松葉、齊藤、嵯峨、森田、大上智議員
10月12日	太田名部漁港	太田名部漁港衛生管理型荷さばき所建設工事安全祈願祭	正路議長、古沼副議長、金子、松葉、大上浩史、齊藤、嵯峨、大上智議員
	久 慈 市	久慈広域連合議会議員全員協議会	中上、森田議員
16日	役 場	前村議会議長中村裕氏総務大臣表彰伝達式	正路議長
19日	役 場	議会広報常任委員会	各委員
20日	くろさき荘	普代商工会創立60周年記念式典・祝賀会	正路議長
	盛 岡 市	岩手県町村議会議長会第9回委員長研修会	各委員長
21日	宮 古 市	国道340号宮古岩泉間整備促進住民総決起大会	正路議長
26日	役 場	議会広報常任委員会	各委員
29～30日	東 京 都	ふるさと普代会	正路議長、古沼副議長、松葉議員
31日	盛 岡 市	岩手県後期高齢者医療広域連合議会臨時会	齊藤議員
	久 慈 市	第2回久慈広域連合議会定例会	中上議員
31日～ 11月2日	長 野 県	令和5年度岩手県町村議会議長会政務調査会研修会	正路議長
1日	気 仙 沼 市	交流人口に向けた三陸沿岸地域連携シンポジウム	古沼副議長
4日	くろさき荘	前村議会議長中村裕氏総務大臣表彰受賞祝賀会	正路議長、古沼副議長、松葉、齊藤、嵯峨、大上智議員
6日	花 巻 市	いわて地域づくり・道づくりを考える大会	正路議長
9日	役 場	令和5年度自由民主党岩手県支部連合会に係る「市町村重点要望調査」	正路議長、古沼副議長
9～10日	花 巻 市	岩手県町村議会議長会議会広報担当者研修会	大上智委員長、齊藤副委員長、松葉委員
10日	役 場	令和5年度立憲民主党市町村要望ヒアリング	正路議長、古沼副議長
13日	盛 岡 市	トーク&トーク「まちを元気に！」in 岩手	松葉、大上智議員

月 日	場 所	事 項	出 席 者
11月24日	役 場	議員全員協議会	正路議長、古沼副議長、金子、松葉、大上浩史、齊藤、中上、嵯峨、大上智議員
27日	盛 岡 市	岩手県後期高齢者医療広域連合議会定例会・全員協議会・研修会	齊藤議員
28～29日	東 京 都	岩手県町村議会議長会政務調査会研修会・岩手県選出国會議員との懇談会・第67回町村議会議長会全国大会	正路議長、古沼副議長
30日	久 慈 市	令和5年度久慈地区市町村議会連絡協議会定期総会	正路議長、古沼副議長
	役 場	議会運営委員会	各委員、正路議長、古沼副議長
	役 場	村議会第8回臨時会	各議員
12月7日	役 場	議会運営委員会	各委員、古沼副議長
8日	くろさき荘	普代村村政功労者表彰式	古沼副議長
	自然休養村管理センター	地球のしごと大学勉強会及び講演会	古沼副議長、金子、松葉、中上、嵯峨、森田、大上智議員

11/30 第8回臨時会

審議した案件は、令和5年度普代村一般会計補正予算、令和5年度普代村国民健康保険診療施設特別会計補正予算、令和5年度普代村簡易水道特別会計補正予算、令和5年度普代村休養施設事業特別会計補正予算、令和5年度普代村漁業集落排水事業特別会計補正予算のほか、普代村議会議員の報酬、特別職の職員の給与、一般職の職員の給与、普代村会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の、9議案を全員賛成で原案可決しました。主な内容は次のとおりです。

▽令和5年度一般会計補正予算（第5号）

補正額6,763万5千円を増額し、総額43億7,615万9千円としました。

歳出では、住宅管理費で新たな村営住宅の建設（仮称：羅賀地区住宅）に係る設計委託料（皆増）300万円、学校建設費で義務教育学校実施設計業務委託料（皆増）5,706万3千円の増額が主なもの。

▽一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例など

岩手県の例に準じて給料表、期末手当の支給割合及び初任給調整手当の支給限度額等について改正をするものであり、普代村議会議員報酬等、特別職の職員の給与、普代村会計年度任用職員の給与等は諸般の情勢に鑑み、期末手当の支給割合を改定するもの。



V O I C E
未来予想図 Fudai



明るく活気ある村で!

かわむかい ゆずか
川向 柚歌さん(20)

郵便局で働いて2年目になります。お客様と話を
つなげることとか、お客様に聞かれたこととかを
ちゃんと答えられるように勉強しています。

今後は一人でも保険とかそういう営業をできるよ
うになりたいです。

村への要望は、もっと子供が楽しめるような何か、
遊び場なんかがあればいいと思います。

これからも社会人としてお仕事を頑張りたいと思
います。😊

これからも見守ってください!

さとう けい
佐藤 圭さん(20)

今は岩手大学工学部で化学・生命理工学科生命
コースというところで主に細胞について勉強してい
ます。将来はまだ決めてませんが、社会に微力なが
ら貢献したいと思っています。

普代村は人口減少が問題になっていると思いますので、
人口減少対策とあと防災教育の啓発を行ってほしいです。

生まれてから高校を出るまで18年間お世話になっ
たこの村に、微力ながら恩返しをしていきたいと思
いますので、これからも見守っていただけたらあり
がたいと思っています。😊



大上智広報委員長

広報委員からの返信

成人の証おめでとうございます。
お仕事の勉強頑張って、キャリアを積んで、明る
い郵便局員になって下さい。
ご要望の件ですが、自然に囲まれた普代村、村の
宝である元気な普代っ子達の、笑い声を響かせる場
所づくり、ぜひ機会を作って、皆さんで一緒に話し
合いましょう。



松葉明人広報委員

圭君 二十歳おめでとうございます。
人口減少対策と防災教育の啓発、しっかりと頑張
ります。
「村に恩返し」との思い大変うれしくたくましく
思います。
ふるさと「普代」はいつでも皆さん
を温かく見守っています。



謹んで新春の
お喜びを申し上げます
本年が普代村にとつて
実り多き年と
なりますように
ご祈念いたします

議長 正路 正敏
副議長 古沼 和也
議員 金子 泰男
松葉 明人
大上 浩史
齊藤 正明
中上 一登
嵯峨 典行
森田 幸一
大上 智

このたびの石川県能登地方
を震源とする能登半島地震に
より亡くなられた方々に深く
哀悼の意を表するとともに、
被災された方、そのご家族及
び関係の皆様にご心よりお見舞
い申し上げます。
議員一同

議長 正路 正敏
発行責任者
副委員長 大上 智
委員長 古沼 和也
副委員長 松葉 明人
委員 齊藤 正明

今回の「議会だより」は、いかがでしたか。皆さんの声をお待ちしています。一緒に考えよう この村のカタチ。

